

●製品取扱いのご注意 取り扱いを誤った場合、人が死亡・重傷を負う恐れがある内容を示しています。

警告 ●本製品がタイヤやショック、マフラーなどに接触していると摩擦や高熱で火災の原因となります。また、地面とのクリアランスも十分にとらないと事故の原因となります。●取付完了後、走行前に必ず各部の取付や締め付けを確認し、ゆるんでいたら再度締め直してください。

注意 ●マッドガードを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差に干渉し易くなります。また、積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結(着氷)状態で使用した場合、車両やマッドガード及びその関連部品が破損する恐れがあります。
●最初に付属部品内容の確認を行なってください。●金属部品にかかっているブルーのシートは保護フィルムですので装着前に剥がしてください。
●取り付け完了後、クリップ・ビス・ナットなどがきちんと取り付けられているか確認してください。●破損や盗難などによる片側づつの補充はできかねますのでご了承ください。●走行前には、必ず各部の取り付けや締め付けを確認し、ゆるみが出ていた場合は再度締め直してください。●本体が汚れた場合は、中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジなどで軽く水洗いしてください。強くすると印刷部分が、剥れることがありますので絶対にしないでください。また、パーツクリーナーやシンナーなどの有機溶剤は素材を傷めますので使用しないでください。

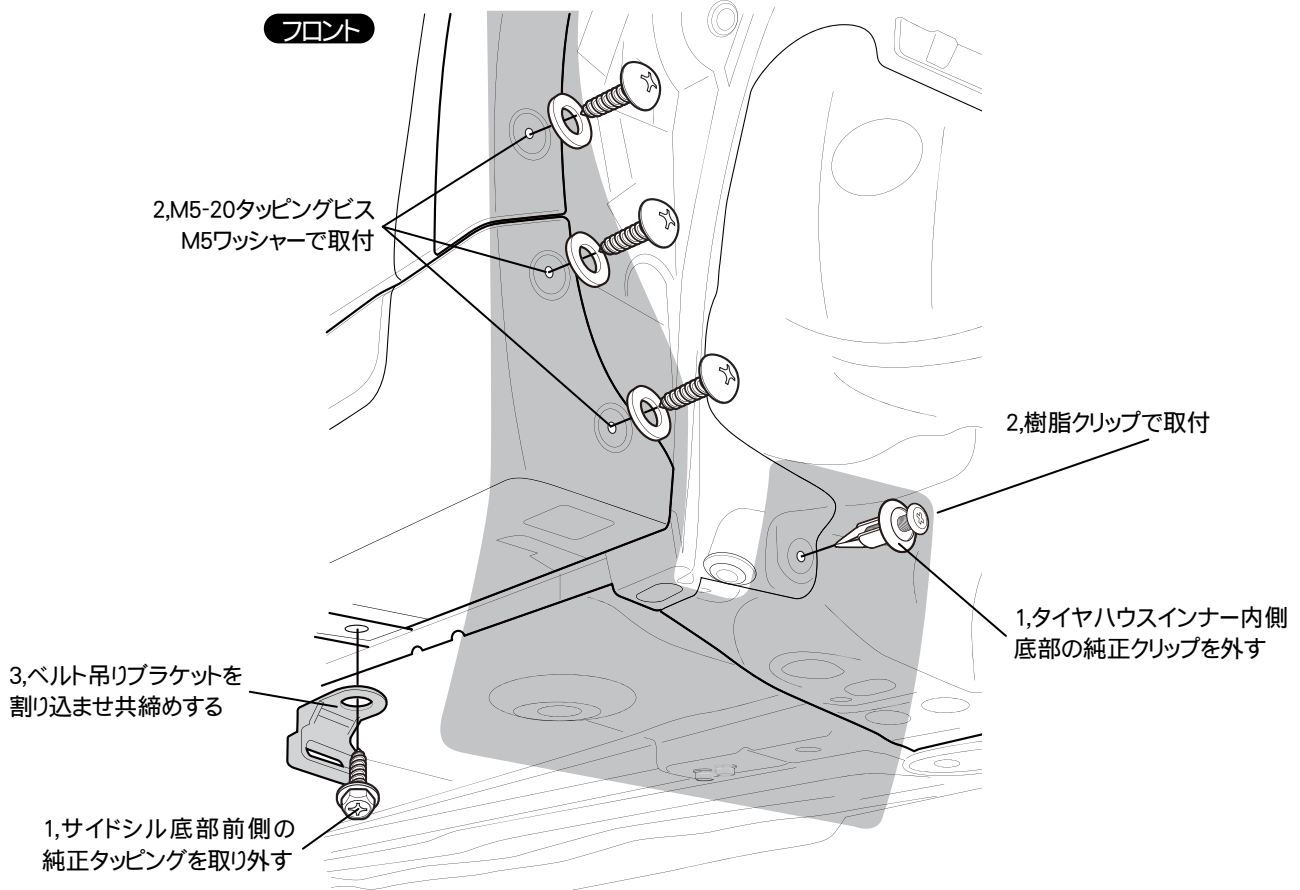
●付属部品の内容 最初に付属部品の有無を確認してください。

フロント ●本体(2枚) ●M5x20タッピングビス(6本) ●M5ワッシャー(6個) ●樹脂クリップ(2本) ●ベルト吊りブラケット(2個)
付属部品 ●吊りベルト用アジャスター(2個)

リヤ ●本体(2枚) ●ステー(2個) ●M5x20タッピングビス(2本) ●M5ワッシャー(2個) ●M6x20トラスボルト(4本) ●M6x15トラスボルト(2本)
付属部品 ●M6ナット(6個) ●M6ワッシャー(6個) ●吊りベルト用ブラケット(2個) ●吊りベルト用アジャスター(2個) ●ハイブリッド車専用カット型紙(1枚)

取り付けに必要な工具 ●十字ドライバー ●トルクスレンチ(T20) ●六角スパナ(M10) ●ハサミ ●ライター等 ●クリップリムーバ
●木工ドリル7.0mm(純正マッドガード無車及びハイブリッド車) ●カッター(ハイブリッド車)

●マッドガードの取付方法



1,純正部品の取り外しをします。(フロント)

- ・タイヤハウスインナーのドア側下部3点の純正タッピングを取り外します。
- ・タイヤハウスインナー内側底部の純正クリップを取り外します。
- ・サイドシル底部前側の純正タッピングを取り外します。

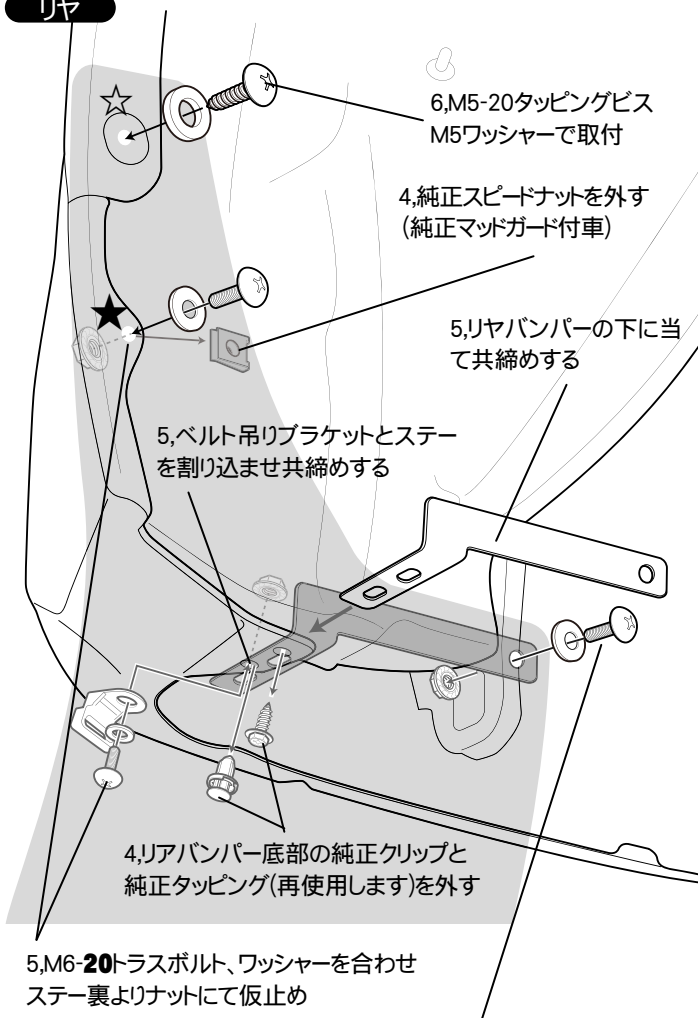
2,マッドガードを取り付けます。

- ・マッドガードをあてがい、タイヤハウスインナーのドア側下部3点の箇所にM5-20タッピング、ワッシャーを合わせ仮止めします。
- ・タイヤハウスインナー内側底部の箇所は樹脂クリップにて取り付けます。
- ・左右作業を行い、車枠から出ない範囲でバランスを調整し、M5-20タッピングを増し締めします。

3,吊りバンドを取り付けるブラケットを取り付けます。

- ・サイドシル底部前側の箇所にベルト吊りブラケットを割り込ませ、共締めします。(ベルト吊りブラケットの向きに注意! 図参照)

リア



4. 純正部品の取り外しをします。(リア)

- ・タイヤハウスインナーのリアバンパー側☆部の純正タッピング(純正マッドガード付車は併せて★部の純正スピードナットとタッピング)を取り外します。
- ・リアバンパー底部の純正クリップとタッピングを取り外します。(純正タッピングは再使用します。)
- ・★部にくぼみがあることを確認し、その中心に木工ドリルなどで6.5~7.0mmの穴をあけます。(純正マッドガード付車はこの作業はありません)

5. ステアと吊りバンドを取り付けるブラケットを取り付けます。

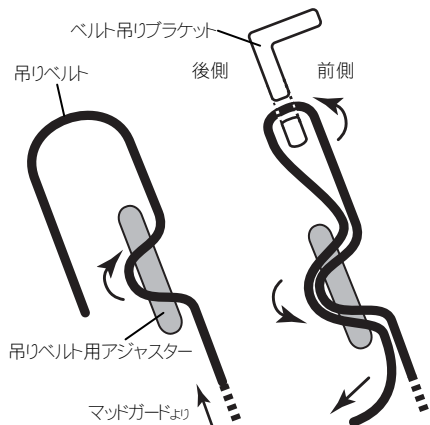
- ・リアバンパー底部の純正クリップ止めの箇所にベルト吊りブラケットとステアを割り込ませ、M6-20トラスボルト、ワッシャーを合わせインナーカバー裏よりナットにて固定します。(ベルト吊りブラケットの向きに注意! 図参照)
- ・リアバンパー底部の純正タッピングはそのままステアと共締めします。

6. マッドガードを取り付けます。

- ・マッドガードをあてがい穴位置を確認します。
- ※ハイブリッド車は付属の型紙にあわせ、本体カットと穴あけを行います。
- ・☆部をM5-20タッピング、ワッシャーを合わせ仮止めします。
- ・★部はM6-20トラスボルト、ワッシャーを合わせインナーカバー裏よりナットにて仮止めします。
- ・ステア端点はM6-15トラスボルト、ワッシャーを合わせステア裏よりナットにて仮止めします。
- ・左右作業を行い、車枠から出ない範囲でバランスを調整し、各ビス類を増し締めします。

5, M6-20トラスボルト、ワッシャーを合わせステア裏よりナットにて仮止め

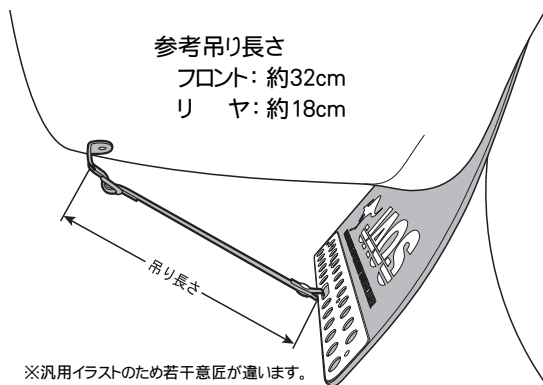
6, M6-15トラスボルト、ワッシャーを合わせステア裏よりナットにて仮止め



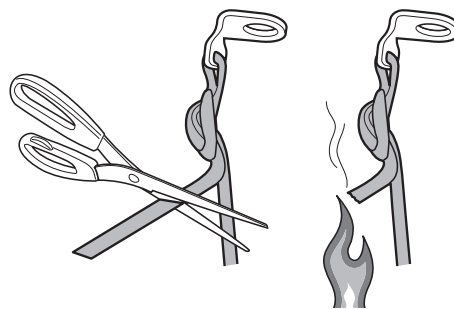
7. 各ベルトの取り付けと長さの調整をします。

- ・吊りベルトをベルト吊りブラケットへくぐらせ、吊りベルト用アジャスターでまともめます。
- ・吊りベルトの長さを決めカットします。(下記を参考)
- ・カット後はほつれ防止のため、カットしたベルトの端をライターなどであぶってください。

参考吊り長さ
フロント: 約32cm
リヤ: 約18cm



※汎用イラストのため若干意匠が違います。



余った部分をハサミでカットし、火であぶり端を少し溶かします。

お問い合わせ先

株式会社ジャオス

〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場3586-1 TEL 0279-20-5511 FAX 0279-20-5549

URL: <http://www.jaos.co.jp> E-mail: info@jaos.co.jp

第2版 2015年12月29日

初版 2014年7月3日